

単機関研究用

研究課題名： 経会陰アプローチの陰部神経ブロック:超音波および献体研究

1. 研究の対象

佐賀大学医学部解剖実習に献体登録された方を対象とします。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

陰部手術において仙骨硬膜外麻酔の代用として陰部神経ブロックが近年注目されています。陰部神経ブロックの新たなアプローチである経会陰アプローチは、体位変換が不要で坐骨神経麻痺のリスクも少なく有用と考えられますが、確立された方法が存在しない状態です。本研究は陰部神経の神経走行と会陰部における周囲組織の解剖学的な理解と経会陰アプローチ陰部神経ブロックのより有効な手技の開発を目的としています。献体の会陰部に陰部神経ブロックを行い染色液を注入することで薬液の広がりを観察します。またこの神経ブロックの目標部位である坐骨直腸窩の詳細な解剖を行います。

・研究期間 研究実施許可日～2031年3月31日

・情報等の利用又は提供を開始する予定日 研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報： 献体の年齢・性別・身長・体重・手術歴

試料： 解剖体の会陰部

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科
担当者：佐賀大学医学部付属病院 麻酔科蘇生科・助教・野口 洋
電話番号：0952-34-3370

《研究責任者》 佐賀大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科・助教・野口 洋

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2031年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部ホームページで掲載しているものです。

佐賀大学医学部 <https://www.med.saga-u.ac.jp/structure/research/information/>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部倫理委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。HPでは、佐賀大学医学部倫理委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。